

VF53BS-Ti/VF63BS-Ti/R

真空ポンプ残水処理マニュアル

▲ 注意

真空ポンプ内に水分を残したまま保管すると、真空ポンプの固着や凍結の原因となります。

① 真空ポンプストレーナを洗浄してください。

② 全てのドレンバルブ●と放水バルブハンドル●を開き、完全に排水した後、吸水口キャップ●を取付けてください。



◎Rタイプは単独運転であることを確認してください。

③ 吸水切替スイッチで自動吸水を選択してください。エンジン始動後、スロットルダイヤルを吸水の位置にし、真空ポンプを約 10 秒間作動させてください。スロットルダイヤルを低圧の位置にし、エンジンを停止してください。



④ 全てのドレンバルブ●と放水バルブハンドル●を閉じてください。



⑤ 吸水切替スイッチは自動吸水のまま、再度エンジンを始動し、スロットルダイヤルを吸水の位置にして、真空ポンプを作動させてください。20 秒後、吸水不能でエンジンが自動で停止します。



⑥ エンジン停止後、スロットルダイヤルを低圧の位置にしてください。

⑦ 全てのドレンバルブ●と放水バルブハンドル●を開いて残水を抜き、再びドレンバルブ●放水バルブハンドル●を閉じてください。

